

2007 年度
事業活動報告
決算書

2007 年度 事業活動報告

2007 年度、特定非営利活動法人日本ハビタット協会は、国連ハビタットアジア太平洋事務所への協力事業、および広報事業に力を注ぎました。

海外協力事業としては、皆様より寄せられたカレンダー募金を活用し、2007 年春にアフガニスタンで発生した洪水による被害を受けた地域に堤防を作る事業を実施しました。

また、広報事業としては、募金で集められた外貨コインを換金すべく「コイン分けワークショップ」を実施しています。その活動を社会貢献を希望する一般企業の有志の方々はじめ修学旅行生にも体験していただき、国連ハビタットの事業及び国際協力の重要性を、子どもから大人まで幅広い年代の方々に広報することができました。

1. 協力事業

(1) アフガニスタンにおける堤防建設事業

2007 年春、アフガニスタン東部のカピサ県（首都カブールの東隣の州）で洪水が発生しました。堤防が整備されていないため、土泥に加え、川からの大きな石が村に流れ込み、農地や果樹園に被害を及ぼしました。今後もこのような洪水が繰り返し起こる可能性があるため、国連ハビタットのアフガニスタン事務所から、緊急に堤防を建設したいとの協力要請がありました。この事業は、Jurghal 村の Nejarab 川沿いに 140 メートルの堤防を築き、これによってこの村 152 世帯の家族、760 頭の家畜、約 8,000 本の果樹やその他の樹木、約 40 万平方メートルの農地を今後洪水の被害から守るというものです。

2007 年度のカレンダーに寄せられた募金と一般募金をあわせ、1,905,060 円を送金し、この事業に充てました。
(巻末事業完了報告書参照)



写真提供 国連ハビタットアジア太平洋事務所

(2) 国連ハビタットアジア太平洋事務所支援事業

①国連ハビタットアジア太平洋事務所の業務の円滑化を図るため、職員の労務に関する業務の一部を受託し、実施しました。(2007 年 4 月～2008 年 3 月)

②2008年3月、財団法人福岡県国際交流センターを通じ、国連ハビタットアジア太平洋事務所の活動経費としての支援金2,000,000円を送金いたしました。

(3) ハビタットカレンダー2008

世界ハビタットデー記念絵画コンクールの優秀作品を掲載した「ハビタットカレンダー2008」を製作し、1口1000円の募金に対してカレンダー1部を進呈しました。

2008年のカレンダーは「安全・安心な“まち”をめざして」というテーマで構成されており、卓上型です。

カレンダー募金総額：1,869,400円

配布数：1,895部

※募金総額からカレンダー制作費、送料を引いた金額が国連ハビタットの実施する「紛争・災害後のまちづくり事業」に活用されます。

(4) 募金事業

今年度も大型、中型の募金箱設置事業に力を入れました。2007年度の募金総額は7,710,967円です。募金の集金は、ボランティアの方々が担当、定期的に回収しています。

① 大型募金箱

現在、成田空港、福岡空港をはじめとする13箇所に設置させていただいております。

② 中型募金箱

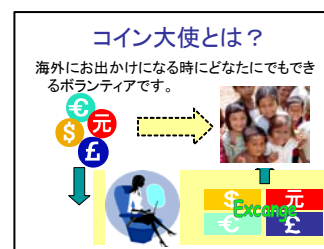
セントレア空港をはじめとし、コンビニエンスストア、個人商店、病院などに設置させていただいています。



③ コイン大使

募金箱に寄せられた外貨コインを海外出張や海外旅行の際に持参していただき、その国の紙幣に交換するボランティアがコイン大使です。

コイン大使のご協力で、募金外貨を換金できる率が増加し、募金を活用しやすくなりました。



④ 書き損じハガキ

書き損じハガキは1枚につき45円の寄付となります。まちづくり通信に書き損じハガキのご寄付を募るコーナーを設け、ご協力を呼びかけています。

(5) Tシャツ募金

国連ハビタットの実施する事業への支援のために作製されたTシャツを配布し、募金を行いました。

Tシャツ募金総額：138,600円



2. 広報事業

(1) 国際理解学習

① 地球大学

2007年4月11日、東京丸の内の手町カフェで定期的に行われている「地球大学」に参加しました。

「都市化する地球と居住環境の再生～アジアの大都市スラムの事例から～」と題し、マリ・クリスティーヌ、山本博子が国連ハビタットの活動と重要性について講義を行いました。

② コイン分けワークショップ

昨年度に続き今年度も空港の募金箱に寄付された世界中のコインを国別に分別し、募金として役立つために企業、学校等でコイン分けワークショップを開催しました。この事業は、国連ハビタットの活動、国際協力の重要性の理解につながり、さらに小さなボランティア「チョボラ」ができると好評を得ています。

今年度は以下の通り実施しました。

◆修学旅行の受け入れ

2007年5月9日、石川県内灘町立内灘中学校の修学旅行生を対象に実施。

世界の現状やその中で国連ハビタットの果たす役割、及び国際協力の重要性について学習し、国際理解を深めました。



◆企業の社会貢献

2007年6月28日、日本郵船(株)にて、社員の方々が海外出張に出かけられた際に使いきれなかったコインを募金していただき、当協会に集まった外貨コインも含め、社員の方々に分別していただきました。

国連ハビタットの活動紹介とアフガニスタンでの活動ビデオを通し、事業について理解を深めていただくことができました。



③ その他

2007年8月28日、富山県ひとづくり財団の「夢の卵」育成事業で、優秀賞に選ばれた小中学生2名が東京の事務所を訪問、国連ハビタットの活動について学習し、コイン分けを体験しました。(巻末資料参照)



(2) まちづくり通信の発行

今年度は「まちづくり通信」Vol. 13 を 10,000 部発行しました。発送費を軽減するために、発送先を大幅に削減し、効率的な広報が実施できるように努力しました。

直接の発送のほかに、マリ・クリスティーン親善大使の職務上の講演先でも配布し、支援者の増加につながっています。

(3) リーフレットチラシ類

今年度はリーフレット類は昨年印刷したものを活用しました。日本ハビタット協会のオリジナルリーフレットに加え、国連ハビタットのリーフレットも同時に配布しました。

(4) ホームページ

ホームページを通して活動を理解いただくために、新しいニュースを常に掲載できるように努めました。クイズ等も掲載し、気軽にハビタットの活動をご理解いただけるようになっていきます。「まちづくり通信」もホームページで読めるようになっていきます。



3. 展示イベント実施状況

今年度は、以下のイベントに参加し、広報を行ないました。

① 地球市民どんたく 2007 IN 福岡

9月13日～17日に福岡市役所ふれあい広場北側緑地で開催されました。小学生約2,000名が社会学習の一環として来場、コイン分けに参加しました。



② グローバルフェスタ 2007

10月6日～7日、日比谷公園で開催されたグローバルフェスタでは、ハビタットフレンズ東京のボランティアの方々と共に、国連ハビタットのブース運営に協力しました。



③ ヤフードーム

8月14日、あおぞら銀行がメインスポンサーとなったソフトバンクの試合会場で、ハビタットの活動に関する展示を実施しました。

④ 国際ソロプチミスト主催ユースフォーラム

8月8日、国際ソロプチミスト主催のユースフォーラムでコイン分けワークショップを実施しました。

⑤ 福岡空港写真展

2008年2月1日～2月14日まで福岡空港にてハビタットの活動に関する写真展を開催しました。

4. 組織活動

① 会員

今年度の会員は以下のとおりです。

法人会員：10団体（前年度比2団体等）

個人会員：211名（前年度比34人増）

② ハビタットフレンズ

ハビタットの活動に賛同し、自分たちのできることでハビタットの活動に協力くださるのがハビタットフレンズです。

現在、東京、仙台、名古屋、福岡などでハビタットフレンズがイベントの開催や補佐、募金の回収、コイン分け等の協力で日本ハビタット協会の活動を支援していただいております。



5. 事務局体制

2007年度日本ハビタット協会は事務局の職員数を減らしパート職員を増加させ、管理費を削減することに努めました。2008年2月末までに職員全員をパート職員とし、パート職員5名で事務局を運営いたしました。

2007年度 特定非営利事業に係る収支決算書

(2007年4月1日～2008年3月31日)

特定非営利活動法人 日本ハビタット協会

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 収入の部				
1. 入会金収入				入会金なし
2. 会費収入				
正会員	800,000	633,000	167,000	個人会員211人 (前年度+34人)
賛助会員	800,000	420,000	380,000	法人会員 10団体
準会員			0	会費なし
3. 事業収入				
①アフガニスタン等開発途上国の再建復興支援事業	9,500,000	28,152,630	△ 18,652,630	
②ハビタット広報事業	9,500,000	2,040,660	7,459,340	
4. 寄付金・補助金収入		355,568	△ 355,568	
5. 雑収入	0	20,028	△ 20,028	利息
当期収入合計 (A)	20,600,000	31,621,886	△ 11,021,886	
前年度繰越金		18,565,131		
収入合計 (B)		50,187,017		
II 支出の部				
1. 事業費				
①アフガニスタン等開発途上国の再建復興支援事業	7,500,000	24,240,359	△ 16,740,359	アフガニスタン堤防事業、国連ハビタットアジア太平洋事務所支援事業
②ハビタット広報事業	4,100,000	1,967,350	2,132,650	まちづくり通信、展示、ワークショップ
2. 管理費				
家賃	100,000	126,307	△ 26,307	ふくおか会館内 8㎡
役員報酬	0	0	0	
事務人件費	6,000,000	4,752,925	1,247,075	事務局人件費
法定福利費	750,000	506,420	243,580	
通信費	600,000	456,079	143,921	
消耗品費	450,000	173,371	276,629	
旅費交通費	700,000	792,860	△ 92,860	
理事会・総会運営費	50,000	78,811	△ 28,811	
事務局運営費	200,000	387,542	△ 187,542	
その他	100,000	144,187	△ 44,187	租税公課
3. 予備費	50,000	80,000	△ 30,000	
当期支出合計 (C)	20,600,000	33,706,211	△ 13,106,211	
当期収支差額 (A) - (C)		△ 2,084,325		
次期繰越収支差額 (B) - (C)		16,480,806		
次期繰越金		16,480,806		

(単位：円)